

項目番号	項目名	項目内容等
1	開講年度	H22年度
2	開講学期	後学期
3	開講学部等	General Education
4	時間割番号	
5	科目名[英文名]	総合英語A
6	単位数	
7	担当教員[ローマ字表記]	
8	授業科目区分	
9	対象学生・対象年次	
10	授業題目	
11	授業のキーワード	コミュニケーション(communication),ライティング(writing),スキル(skill),知識(knowledge)
12	授業の目的	英語を使って情報を入力し、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度と能力を身につける。特に総合英語Aでは、英語の文章を作成する上での基本を身につけ、日常生活の話題についてまとまりのある文章が書けるようになることを目的とする。
13	授業の到達目標	1. 自分の考えを、英語で積極的に発信しようとする態度を示すことができる。 2. 英語の文章を作成するための基本的な事柄(具体的には、プロセス・ライティング、パラグラフ・ライティング)について、理解することができる。 3. 基本的な文法・語法や語彙の使い方について、理解することができる。 4. 日常生活での話題や社会性のある話題について、ある程度、まとまりのある文章を書くことができる。 5. 他者が書いた文章に対して、適切なアドバイスを与えることができる。
14	共通教育の理念・教育方針に関わる項目	2, 3
15	授業概要	ライティング力の育成に焦点を当てるが、4技能を有機的に結びつけ、それらを総合的に向上させることに焦点を置く。
16	授業スケジュール	1回目 ガイダンス(授業の目標や進め方, “パラグラフ”に関する説明など) 2回目 Unit 1: No place like home 3回目 Unit 2: Those were the days 4回目 Unit 3: Introducing Japanese culture 5回目 Unit 4: Fun and games 6回目 Review of Units 1-4 7回目 Unit 5: In my opinion ... 8回目 Unit 6: Studying abroad 9回目 Unit 7: You' ve got mail 10回目 Unit 8: Affecting effects 11回目 Review of Units 5-8 12回目 予備(授業進度に応じて調整) 13回目 予備(授業進度に応じて調整) 14回目 予備(授業進度に応じて調整) 15回目 期末テスト  注1) 学期期間中(12月2日(木)5時限/夜間主は7時限)に、英語統一試験としてTOEIC Bridgeを実施します。この試験は、成績評価の20%を占めます。必ず、受験するようにしてください。 注2) 各回の授業における理解度、ならびに学期期間中に行われる小テスト(課題を含む)の結果に応じて、授業の進度や扱うテーマを変更する場合があります。
17	授業時間外学習にかかわる情報	授業前に、学習するユニットの予習を行うこと。授業後に、学習したユニットの復習を行うこと。 また、TOEIC Bridge対策として、e-learning(アルクネットアカデミー2: 初中級コースプラス)を各自行っておくこと。なお、学外からもアクセスできるが、学内では愛大ミュージズ2Fにある語学自習室にて利用することができる。
18	成績評価方法	授業中の活動評価: 30%, 小テスト(課題を含む): 20%, 期末テスト: 30%, TOEIC Bridge: 20%
19	受講条件(任意)	(再履修クラスへの条件) 平成19-21年度入学で、「総合英語A」未修得の学生 平成13-18年度入学で、「英語B/FB」、「英語C/FC」を未修得の学生 ※「英語A/FA」未修得の学生は、9月末までに英語教育センター事務室まで連絡してください。  注)Web履修登録後、人数調整のため登録クラスが変更される場合があります。9/28(火)、掲示板にてクラス分けを発表しますので、掲示を確認してから授業に出席して下さい。(※夜間主はクラス分け確認必要なし)
20	受講のルール(任意)	1. 授業の参加姿勢も、評価の対象になります。授業活動に積極的に参加することで、授業外での学習成果を実感できます。予習と復習は授業の内容を理解し、学習効果を上げるために必要です。授業中の指示に従い、しっかり予習・復習をして、積極的に授業に参加するようにしてください。 2. 授業を休んだ場合は、次の授業までに、休んだ回の授業内容をクラスメートに確認し、予習復習、課題など必要な情報を自分で入手してください。 3. 4回以上欠席した場合は、成績の評価は行いません。単位を取得できなくなりますので十分注意してください。 4. 遅刻をすると、授業活動への参加が遅れます。授業が始まる前に入室してください。3回遅刻すると、欠席1回分と見なされますから注意してください。30分以上遅れた場合は、欠席と同じ扱いになります。 5. 授業活動は原則として、英語で行われます。積極的に英語を使うようにしてください。 6. 授業中は、携帯電話を切り、私語を慎むようにしてください。
21	教科書	Stepping Stones to Effective Writing (桐原書店)を使用します。初回の授業までに必ず、購入しておいてください。(ISBN978-4-342-55260-1/Mark D. Stafford et al./桐原書店/2008年)
22	参考書	-
23	教科書・参考書に関する補足情報	担当教員が適宜、指示します。
24	オフィスアワー	<a href="http://web.eec.ehime-u.ac.jp/officehour.html">http://web.eec.ehime-u.ac.jp/officehour.html</a>
25	連絡先	<a href="http://web.eec.ehime-u.ac.jp/officehour.html">http://web.eec.ehime-u.ac.jp/officehour.html</a>
26	参照ホームページ(任意)	<a href="http://web.eec.ehime-u.ac.jp/">http://web.eec.ehime-u.ac.jp/</a>
27	その他(任意)	-